



神坂まちづくり協議会総代会開催



4月22日、神坂公民館で神坂まちづくり協議会総代会が開催され、新たな事業計画と予算が承認されました。

今年度は、神坂と馬籠との相互交流を目的に“誰もが楽しく気軽に参加できる”イベントとして「マレットゴルフ大会」「お宝発見ツアー」「馬籠・神坂発見ツアー」「みさか花まつり」などが計画されています。

また、誰もが好きな時に立ち寄れる福祉の交流サロンを開設するとともに、神坂防災士会を新たに設立し区民への防災情報発信や防災の備えを充実します。

更には、鹿などジビエの活用やハラペーニョなどの特産化を目指した野菜づくりに挑戦し農業や観光の振興につなげます。

今後は、皆さんと一緒に安心して住み続けられる持続可能な地域づくりを進めて参りますのでご理解とご協力をお願いします。



新緑の富士見台高原



富士見台から見た御嶽山



頂上付近の残雪

5月上旬、富士見台高原は新緑に溢れ、素晴らしい景色が広がっていました。

空気が澄んでいて、恵那山もとても大きくみえました。

これからの時期（7月中旬）には、濃いピンクのササユリがきれいに咲き誇りますので、ぜひ皆さんも足をはこんでみませんか。

神坂中学校最後の富士見台登山

5月12日、神坂中学校の生徒が、1955年に生徒4名が落雷事故で亡くなった富士見台高原へ慰霊の登山を行い、慰霊碑に向け冥福を祈るとともに、閉校までに成し遂げたい目標を誓いました。

また、慰霊碑の周囲を花で飾ろうと、昨年秋に採取したササユリの種を慰霊碑までの登山道にまきました。



スマートIC工事状況

(令和7年5月14日撮影)



上り線パーキング「ETC出口」案内表示

がんサポでジビエの利活用

神坂ジビエを広める会（会長 曾我拓美）は、神坂地区の有害鳥獣対策及び自然資源の有効活用による地域の活性化を目的に、がんばる地域サポート事業を活用してジビエの利用や特産化に向け取り組みます。

今年度は、ジビエ利用のための処理施設整備に向けて、必要となる法令等への対応や先進地の視察、獣の解体と精肉ができる人材の育成を行なっています。

藤村記念館黒門柿渋塗り

5月11日、藤村記念館の役員の皆さんが、冠木門と塀に柿渋と墨を混ぜた天然の防腐剤を塗りました。

当日は曇り空で風が冷たい中でしたが、作業にはちょうど良く、観光客の視線を浴びながら手際よく作業していました。



6月15日 いつもとおる このみちの あぶないところは どこだろう
は家庭の日

★公民館講座

日	曜日	行事
2	月	学び直し算数で脳トレ！★ おじいちゃんの知恵袋講座★
3	火	エンジョイフラダンス（17日）★
6	金	津軽三味線講座（27日）★
8	日	市内一斉清掃 やさしいストレッチ（22日）★
10	火	落合・神坂きっずくらぶ★
12	木	健康マージャン★
16	月	ぐっすり眠れる！簡単呼吸法★
19	木	ぬく森くらぶ★
22	日	中津川市消防協会操法大会
26	木	定例区長会

※予定が変更される場合もありますのでご承知下さい。

ごみ収集日	【神坂】	【馬籠】
燃えるごみ	毎週 月・木曜日	
資源・硬質・有害ごみ 廃食用油	6月 6日(金)	6月23日(月) 注)有害ごみは回収なし
燃えないごみ	6月11日(水)	6月 4日(水)
大型ごみ	6月25日(水)	6月24日(火)

神坂地区の人口と世帯数（R7年4月末現在）

人 口	男 555 人	(前月比－2)
	女 589 人	(前月比－1)
合 計	1,144 人	(前月比－3)
世 帯	475 世帯	(前月比±0)



賑わう馬籠宿



馬籠宿には、今年のゴールデンウィークも多くの観光客が訪れ活気に溢れていました。



外国人観光客も多くみられ、街道沿いは、元気に行きかう人で賑わっていました。

馬籠宿と妻籠宿の間をトレッキングする人も多くみられました。



市内一斉清掃



6月8日（日）は市内一斉清掃の日です。

なお、地域の実情にあわせて、実施日を決め取り組んでください。

梅雨を迎えるこの時期は、雑草の成長が活発になり、道路や水路などの路肩に草が生い茂ってきます。

地域の環境を守る為、道路や河川の雑草木の除去作業やごみ・空き缶などの収集にご協力をお願いします。